

平成26年3月期 第2四半期決算短信(日本基準)(連結)

平成25年11月6日

上場取引所 東

上場会社名 株式会社 ウィザス  
 コード番号 9696 URL <http://www.with-us.co.jp/>  
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 生駒 富男  
 問合せ先責任者 (役職名) 常務取締役 (氏名) 井尻 芳晃  
 四半期報告書提出予定日 平成25年11月7日 配当支払開始予定日  
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無  
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

TEL 06-6264-4202  
 平成25年12月4日

(百万円未満切捨て)

1. 平成26年3月期第2四半期の連結業績(平成25年4月1日～平成25年9月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
26年3月期第2四半期	6,588	9.6	431		444		387	
25年3月期第2四半期	7,288	3.0	232		251		158	

(注) 包括利益 26年3月期第2四半期 392百万円 ( %) 25年3月期第2四半期 278百万円 ( %)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円銭	円銭
26年3月期第2四半期	38.51	
25年3月期第2四半期	15.75	

(2) 連結財政状態

	総資産		純資産		自己資本比率		1株当たり純資産	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円銭	円銭
26年3月期第2四半期	13,348		3,844		27.2		360.90	
25年3月期	13,495		4,329		30.4		407.86	

(参考) 自己資本 26年3月期第2四半期 3,629百万円 25年3月期 4,101百万円

2. 配当の状況

	年間配当金					合計
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	円銭	
25年3月期		7.50		8.00	15.50	
26年3月期		5.50				
26年3月期(予想)				8.00	13.50	

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成26年3月期の連結業績予想(平成25年4月1日～平成26年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円銭
通期	15,677	0.3	804	189.2	820	246.0	168		16.71

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無  
新規 社 (社名) 、 除外 社 (社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示  
会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無  
以外の会計方針の変更 : 無  
会計上の見積りの変更 : 無  
修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)	26年3月期2Q	10,440,000 株	25年3月期	10,440,000 株
期末自己株式数	26年3月期2Q	384,058 株	25年3月期	384,058 株
期中平均株式数(四半期累計)	26年3月期2Q	10,055,942 株	25年3月期2Q	10,055,964 株

四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期連結財務諸表に対するレビュー手続は終了していません。

業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用に当たっての注意事項等については、本資料P.3「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3)連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報 .....	2
(1) 経営成績に関する説明 .....	2
(2) 財政状態に関する説明 .....	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明 .....	3
2. 四半期連結財務諸表 .....	4
(1) 四半期連結貸借対照表 .....	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 .....	6
四半期連結損益計算書	
第2四半期連結累計期間 .....	6
四半期連結包括利益計算書	
第2四半期連結累計期間 .....	7
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書 .....	8
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項 .....	10
(継続企業の前提に関する注記) .....	10
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記) .....	10
(セグメント情報等) .....	10

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

### (1) 経営成績に関する説明

当第2四半期連結累計期間におけるわが国経済は、政府・日銀の経済金融対策の効果も見られ、円安や株価上昇、輸出関連産業を中心とした企業収益の改善など、景気回復に向け、明るい兆しが現れてきました。しかしながら、消費税増税による消費減退の可能性など、今後もその影響を注視していく必要があります。

当業界におきましては、少子化による競合環境の継続とともに、消費者の節約志向は依然として強く、経営環境は楽観視できない状況が続いております。

一方で、グローバル化の進展や科学技術の進展を背景に外国語教育・理数教育を中心とした教育ニーズの顕在化やICTを活用した新たな教育システムについても期待が高まっております。また、教育資金の一括贈与に係る贈与税の非課税制度の開始、大阪市での塾代助成事業の拡充など、当業界におけるマーケットの拡大が期待される状況にあります。

このような中、当社グループは、「顧客満足度の向上」「地域社会に密着した体験型実学教育(コミュニティ共育)の提供」「グローバル人材育成」「ICT教育の推進」「速読を中心とした能力開発ビジネス拡張」の5つの戦略に引き続き取り組みました。

また、経営効率向上のため、生徒数の増減に合わせ、適切な校舎面積と人員数への転換を進めております。

以上の結果、当第2四半期連結累計期間における連結業績につきましては、売上高は65億88百万円(前年同期比9.6%減)となりました。経費につきましては、コスト抑制が効いており、売上原価が55億16百万円(同7.8%減、同4億64百万円減)となりました。また、販売費及び一般管理費は15億2百万円(同2.4%減、同37百万円減)となり、営業損失は4億31百万円(前年同期は営業損失2億32百万円)、経常損失は4億44百万円(前年同期は経常損失2億51百万円)、四半期純損失は3億87百万円(前年同期は四半期純損失1億58百万円)となりました。

なお、当社グループの収益構造は、新年度開始となる4月の生徒数が通期で最も少なく、その後増加していくことや夏・冬・春の季節講習会時に売上高が通常月以上に増加することに加え、上半期は固定費や広告宣伝費の先行投資的費用が発生するため、季節的な収益変動要因があります。

また、当期の計画では各施策の効果が下期に反映される計画となっており、当初の計画に沿った推移となっております。

セグメント別の業績は次のとおりであります。

#### 学習塾事業

学習塾事業につきましては、独自の意欲喚起教育EMSの展開と成績向上に柱をおいた指導に加え、ICTを活用した教育サービスの推進、更に新規4校・増床1校の設備増強を行ってまいりました。第2四半期末生徒数は21,108名(前年同期比6.5%減)となり、売上高は39億11百万円(同7.4%減)となりました。

#### 高校・キャリア支援事業

高校・キャリア支援事業につきましては、顧客ニーズの変遷に伴い、商品ラインを再構築しており、従来の高認・サポート校中心のサービス提供から通信制高校を主体としたサービス展開へ当期より本格的に転換しております。また、高校とキャリア支援の授業時間帯を従来の同時間帯並行運営から土日・夜間を活用した2回転シフトに変更し、適切な校舎面積と人員数へ転換するため、移転3校・減床3校・統合1校を順次進めてまいりました。第2四半期末生徒数は6,860名(前年同期比7.5%減)となり、売上高は19億28百万円(同13.6%減)となりました。

#### その他

その他につきましては主に、能力開発事業、企業内研修ポータルサイト・コンテンツ開発販売事業及びデジタル教育サービス事業、広告事業等に係る業績を計上しており、売上高は7億48百万円(前年同期比10.2%減)となりました。

(2) 財政状態に関する説明

(資産)

流動資産は、前連結会計年度末に比べて3.5%増加し、40億21百万円となりました。これは主に、現金及び預金が3億24百万円、その他に含まれる繰延税金資産が1億90百万円増加し、授業料等未収入金が3億37百万円減少したことによるものであります。

固定資産は、前連結会計年度末に比べて3.0%減少し、93億26百万円となりました。これは主に、投資有価証券が44百万円、敷金及び保証金が1億2百万円、その他に含まれる長期未収入金が1億36百万円減少したことによるものであります。

この結果、総資産は、前連結会計年度末に比べて1.1%減少し、133億48百万円となりました。

(負債)

流動負債は、前連結会計年度末に比べて2.7%増加し、60億85百万円となりました。これは主に、短期借入金が11億75百万円増加し、支払手形及び買掛金が2億24百万円、1年内返済予定の長期借入金が28百万円、未払法人税等が34百万円、前受金が5億50百万円減少したことによるものであります。

固定負債は、前連結会計年度末に比べて5.6%増加し、34億17百万円となりました。これは主に、社債が2億41百万円増加し、長期借入金が45百万円減少したことによるものであります。

この結果、負債合計は、前連結会計年度末に比べて3.7%増加し、95億3百万円となりました。

(純資産)

純資産は、前連結会計年度末に比べて11.2%減少し、38億44百万円となりました。これは主に、利益剰余金が4億74百万円減少したことによるものであります。

(キャッシュ・フロー状況の分析)

当第2四半期連結累計期間における現金及び現金同等物(以下「資金」という。)の残高は、以下に記載のキャッシュ・フローにより27億93百万円となり、前第2四半期連結累計期間に比べて3億72百万円減少しました。

当第2四半期連結累計期間における各キャッシュ・フローの状況は次のとおりであります。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

当第2四半期連結累計期間における営業活動による資金の減少は6億13百万円(前年同期は11億39百万円の資金の減少)であり、これは主に、税金等調整前四半期純損失4億63百万円、前受金の減少5億50百万円、仕入債務の減少2億24百万円、法人税等の支払額1億15百万円、非資金項目として減価償却費の計上3億53百万円、売上債権の減少3億59百万円によるものであります。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

当第2四半期連結累計期間における投資活動による資金の減少は3億13百万円(前年同期は10百万円の資金の増加)であり、これは主に、有形固定資産の取得による支出2億81百万円、無形固定資産の取得による支出73百万円によるものであります。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

当第2四半期連結累計期間における財務活動による資金の増加は12億47百万円(前年同期は11億51百万円の資金の増加)であり、これは主に、短期借入れによる収入23億25百万円、短期借入金の返済による支出11億50百万円、社債の発行による収入3億93百万円によるものであります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

平成26年3月期通期の連結業績予想につきましては、平成25年5月10日に公表いたしました業績予想から変更はありません。

なお、業績予想につきましては、本資料の発表日現在入手している情報に基づいて当社が判断したものであり、実際の業績はさまざまな要因により予想数値と異なる結果になる可能性があります。

2. 四半期連結財務諸表  
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成25年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成25年9月30日)
<b>資産の部</b>		
<b>流動資産</b>		
現金及び預金	2,640,375	2,964,762
受取手形及び売掛金	149,838	127,859
授業料等未収入金	446,960	109,005
教材	86,101	65,994
商品及び製品	23,163	23,830
原材料及び貯蔵品	22,765	15,219
その他	572,979	776,372
貸倒引当金	57,131	61,420
<b>流動資産合計</b>	<b>3,885,054</b>	<b>4,021,624</b>
<b>固定資産</b>		
<b>有形固定資産</b>		
建物及び構築物(純額)	3,365,014	3,379,637
その他(純額)	1,357,622	1,292,865
<b>有形固定資産合計</b>	<b>4,722,636</b>	<b>4,672,502</b>
<b>無形固定資産</b>		
のれん	12,674	11,089
その他	514,809	534,362
<b>無形固定資産合計</b>	<b>527,483</b>	<b>545,452</b>
<b>投資その他の資産</b>		
投資有価証券	1,367,537	1,322,936
敷金及び保証金	1,476,739	1,374,482
その他	1,710,854	1,430,678
貸倒引当金	194,441	19,543
<b>投資その他の資産合計</b>	<b>4,360,690</b>	<b>4,108,553</b>
<b>固定資産合計</b>	<b>9,610,810</b>	<b>9,326,508</b>
<b>資産合計</b>	<b>13,495,864</b>	<b>13,348,132</b>

(単位:千円)

	前連結会計年度 (平成25年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成25年9月30日)
<b>負債の部</b>		
<b>流動負債</b>		
支払手形及び買掛金	353,352	128,868
短期借入金	1,709,684	2,885,250
1年内償還予定の社債	208,000	248,000
1年内返済予定の長期借入金	399,013	370,407
未払法人税等	142,990	108,177
前受金	1,869,819	1,319,190
賞与引当金	191,511	186,540
その他	1,053,675	839,412
<b>流動負債合計</b>	<b>5,928,045</b>	<b>6,085,847</b>
<b>固定負債</b>		
社債	231,000	472,000
長期借入金	852,042	806,786
退職給付引当金	1,020,483	1,043,732
役員退職慰労引当金	385,131	393,787
資産除去債務	542,305	531,632
その他	206,858	169,737
<b>固定負債合計</b>	<b>3,237,822</b>	<b>3,417,676</b>
<b>負債合計</b>	<b>9,165,868</b>	<b>9,503,523</b>
<b>純資産の部</b>		
<b>株主資本</b>		
資本金	1,299,375	1,299,375
資本剰余金	1,517,213	1,517,213
利益剰余金	1,880,393	1,406,288
自己株式	145,779	145,779
<b>株主資本合計</b>	<b>4,551,202</b>	<b>4,077,097</b>
<b>その他の包括利益累計額</b>		
その他有価証券評価差額金	199,746	201,640
土地再評価差額金	649,568	649,568
<b>その他の包括利益累計額合計</b>	<b>449,821</b>	<b>447,927</b>
少数株主持分	228,614	215,439
<b>純資産合計</b>	<b>4,329,996</b>	<b>3,844,609</b>
<b>負債純資産合計</b>	<b>13,495,864</b>	<b>13,348,132</b>

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書  
 (四半期連結損益計算書)  
 (第2四半期連結累計期間)

(単位:千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年9月30日)
売上高	7,288,357	6,588,021
売上原価	5,980,940	5,516,917
売上総利益	1,307,416	1,071,104
販売費及び一般管理費	1,539,706	1,502,514
営業損失( )	232,289	431,410
営業外収益		
受取利息	2,763	2,735
受取配当金	14,758	9,606
持分法による投資利益	17,701	-
イベント協力金収入	6,964	6,659
その他	12,592	11,009
営業外収益合計	54,780	30,010
営業外費用		
支払利息	19,503	21,397
貸倒引当金繰入額	33,101	5,354
開業費償却	15,473	-
社債発行費	-	6,282
持分法による投資損失	-	6,386
その他	6,206	3,689
営業外費用合計	74,284	43,109
経常損失( )	251,793	444,509
特別利益		
投資有価証券売却益	286,928	-
保険解約返戻金	20,507	-
その他	49	-
特別利益合計	307,485	-
特別損失		
減損損失	79,940	7,769
固定資産除却損	5,881	7,013
投資有価証券評価損	-	4,550
関係会社出資金評価損	20,663	-
段階取得に係る差損	12,703	-
特別損失合計	119,188	19,334
税金等調整前四半期純損失( )	63,496	463,843
法人税、住民税及び事業税	88,272	88,363
法人税等調整額	7,187	157,953
法人税等合計	81,084	69,590
少数株主損益調整前四半期純損失( )	144,581	394,253
少数株主利益又は少数株主損失( )	13,789	6,975
四半期純損失( )	158,371	387,277



(四半期連結包括利益計算書)  
(第2四半期連結累計期間)

(単位:千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年9月30日)
少数株主損益調整前四半期純損失( )	144,581	394,253
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	133,495	1,893
その他の包括利益合計	133,495	1,893
四半期包括利益	278,076	392,359
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	291,866	385,384
少数株主に係る四半期包括利益	13,789	6,975

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位:千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年9月30日)
<b>営業活動によるキャッシュ・フロー</b>		
税金等調整前四半期純損失( )	63,496	463,843
減価償却費	380,902	353,212
開業費償却額	15,473	-
減損損失	79,940	7,769
のれん償却額	38,955	1,584
貸倒引当金の増減額( は減少)	29,103	170,608
賞与引当金の増減額( は減少)	29,633	4,970
退職給付引当金の増減額( は減少)	55,684	23,248
役員退職慰労引当金の増減額( は減少)	5,460	8,656
受取利息及び受取配当金	17,522	12,341
支払利息	19,503	21,397
持分法による投資損益( は益)	17,701	6,386
投資有価証券売却損益( は益)	286,928	-
投資有価証券評価損益( は益)	-	4,550
売上債権の増減額( は増加)	432,329	359,933
たな卸資産の増減額( は増加)	4,199	24,502
仕入債務の増減額( は減少)	166,980	224,483
前受金の増減額( は減少)	1,155,254	550,629
その他の資産の増減額( は増加)	82,380	213,481
その他の負債の増減額( は減少)	106,580	117,324
その他	19,374	15,944
小計	794,685	503,534
利息及び配当金の受取額	32,323	27,238
利息の支払額	24,819	22,221
法人税等の支払額	351,961	115,355
<b>営業活動によるキャッシュ・フロー</b>	<b>1,139,142</b>	<b>613,872</b>
<b>投資活動によるキャッシュ・フロー</b>		
有形固定資産の取得による支出	365,750	281,070
無形固定資産の取得による支出	73,056	73,855
投資有価証券の取得による支出	38,843	500
投資有価証券の売却による収入	506,412	-
子会社株式の取得による支出	18,394	-
資産除去債務の履行による支出	12,564	74,596
差入保証金及び敷金等の増減額( は増加)	1,971	70,121
その他	11,160	46,897
<b>投資活動によるキャッシュ・フロー</b>	<b>10,933</b>	<b>313,003</b>

(単位:千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年9月30日)
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入れによる収入	2,660,000	2,325,566
短期借入金の返済による支出	1,006,566	1,150,000
長期借入れによる収入	30,000	100,000
長期借入金の返済による支出	254,674	173,863
社債の発行による収入	-	393,717
社債の償還による支出	155,000	119,000
リース債務の返済による支出	35,768	42,415
自己株式の取得による支出	19	-
配当金の支払額	80,144	80,254
少数株主への配当金の支払額	6,200	6,200
財務活動によるキャッシュ・フロー	1,151,627	1,247,551
現金及び現金同等物の増減額(は減少)	23,417	320,675
現金及び現金同等物の期首残高	3,050,551	2,472,494
新規連結に伴う現金及び現金同等物の増加額	91,815	-
現金及び現金同等物の四半期末残高	3,165,784	2,793,170

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

前第2四半期連結累計期間(自平成24年4月1日至平成24年9月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント			その他 (注)1	合計	調整額 (注)2	四半期連結 損益計算書 計上額 (注)3
	学習塾事業	高校・キャリア支援事業	計				
売上高							
外部顧客への売上高	4,222,189	2,231,786	6,453,975	834,381	7,288,357	-	7,288,357
セグメント間の内部 売上高又は振替高	275	-	275	467,122	467,397	467,397	-
計	4,222,464	2,231,786	6,454,250	1,301,504	7,755,754	467,397	7,288,357
セグメント利益又は 損失( )	428,394	12,580	415,814	15,512	431,326	663,616	232,289

(注)1 「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、広告事業、能力開発事業及び企業内研修ポータルサイト・コンテンツ開発販売事業等を含んでおります。

2 セグメント利益又は損失( )の調整額 663,616千円には、セグメント間取引消去2,333千円、のれん償却額 38,955千円及び各報告セグメントに配分していない全社費用 626,994千円が含まれております。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

3 セグメント利益又は損失( )は、四半期連結損益計算書の営業損失と調整を行っております。

当第2四半期連結累計期間(自平成25年4月1日至平成25年9月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント			その他 (注)1	合計	調整額 (注)2	四半期連結 損益計算書 計上額 (注)3
	学習塾事業	高校・キャリア支援事業	計				
売上高							
外部顧客への売上高	3,911,099	1,928,009	5,839,109	748,912	6,588,021	-	6,588,021
セグメント間の内部 売上高又は振替高	151	-	151	428,320	428,472	428,472	-
計	3,911,251	1,928,009	5,839,261	1,177,233	7,016,494	428,472	6,588,021
セグメント利益又は 損失( )	351,124	167,374	183,749	32,236	151,512	582,922	431,410

(注)1 「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、能力開発事業、企業内研修ポータルサイト・コンテンツ開発販売事業、デジタル教育サービス事業及び広告事業等を含んでおります。

2 セグメント利益又は損失( )の調整額 582,922千円には、セグメント間取引消去1,913千円、のれん償却額 1,584千円及び各報告セグメントに配分していない全社費用 583,251千円が含まれております。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

3 セグメント利益又は損失( )は、四半期連結損益計算書の営業損失と調整を行っております。